

基幹共同研究 1

非文字資料研究ネットワーク形成研究

非文字資料研究機関情報一覧

- 1 日本における非文字資料研究機関についての情報を一覧にして収録した。
- 2 非文字資料研究を標榜している研究機関は皆無であり、ネットワーク形成研究班が非文字資料研究をしていると判断した機関を掲げたものである。
- 3 非文字資料研究の内容として、画像、身体技法、環境・景観を主として研究している機関および関係資料を収集している機関を対象とした。
- 4 収録した情報は、各機関から公開されているインターネットのホームページ、要覧・概要などの各種印刷物から入手したものであり、各機関から提供を受けたものではない。
- 5 配列は機関名の漢字表記読み順を原則とした。
- 6 この一覧は暫定的なものであり、日本における非文字資料研究機関を網羅していない。

機関名	英語機関名	設置形態	所在地	TEL	機関 HP	研究機関の活動・事業内容
1 愛知大学総合郷土研究所	Community Research Institute Aichi University	大学付属研究所	〒441-8522 愛知県豊橋市町畑町1-1	0532-47-4160	http://www.aichi-u.ac.jp/kyodoken	東海地方の文化や地域社会の研究のため、文学や歴史学・社会学・地理学など多面的な見地から研究を試みている。現在東海5県（愛知・岐阜・三重・静岡・長野）を対象に、より総合的な研究を目指している。
2 アシックス スポーツ工学研究所		企業研究所	〒651-2271 兵庫県神戸市西区高塚台6丁目2番1	078-992-0810	http://www.asics.co.jp/corp/rd/A	機能研究では、人体に関する研究やシューズ、アパレル、用具の構造設計と運動に関する研究、材料研究では、新しい材料や生産技術の研究と品質評価を行っている。
3 味の素株式会社大阪支社 食のライブラリー		企業図書館	〒530-0005 大阪市北区中之島6-2-57 味の素グループ大阪ビル2階	06-6449-5842	http://www.syokubunka.or.jp/facilities/osaka/about/index.html	食に関する図書、雑誌、映像資料を提供する。
4 財団法人味の素食文化センター	Ajinomoto Foundation for Dietary Culture	企業展示室・図書館	〒108-0074 東京都港区高輪三丁目13番65号味の素高輪研修センター内1階	03-5488-7319	http://www.syokubunka.or.jp/	食文化に関する単行本、学術論文、文献、雑誌と古書、錦絵を収集し、食の専門図書館として運営、食に関する展示や一般向けの公開講座も開催する。
5 アド・ミュージアム東京	Advertising Museum Tokyo (ADMT)	企業博物館	〒105-7090 東京都港区東新橋1-8-2 カレッタ汐留	03-6218-2500	http://www.admt.jp/	広告とマーケティングに関する研究の振興と社会的理解の醸成を目的とする、わが国唯一の広告のミュージアム、(株)電通第4代社長の吉田秀雄の生誕百年を記念し、2002年12月に開館、広告作品を公開展示する展示スペースと、広告及びマーケティングの専門図書を閲覧できる広告図書館がある。
6 茨城大学五浦美術文化研究所	Izura Institute of Arts & Culture, Ibaraki University	大学付属研究所	〒319-1703 茨城県北茨城市大津町五浦727の2	0293-46-0766	http://www.ibaraki.ac.jp/izura/	岡倉天心遺の跡管理と共に、日本近代美術や内外の文化、歴史研究を行う。
7 印刷博物館	Printing Museum, Tokyo	企業博物館	〒112-8531 東京都文京区水道1丁目3番3号トッパン小石川ビル	03-5840-2300	http://www.printing-museum.org/	広く世界の印刷を視野に入れながらも、日本とアジアの印刷に重点を置いた活動を行っている。技術中心の印刷研究に加え、文化的側面からのアプローチを積極的に行い、「印刷文化学」の確立を目指している。
8 江戸東京博物館	Edo Tokyo Museum	公立博物館	〒130-0015 東京都墨田区横綱1-4-1	03-3626-9974	http://www.edo-tokyo-museum.or.jp/	共同研究「江戸名所百人美女」調査研究、(ボート文化研究所)／基板研究 館蔵錦絵(近代版画)の調査研究(小澤弘・小山周子)。
9 大阪ガス行動観察研究所	Research Institute of Behavior Observation	企業付置研究所	〒541-0046 大阪府中央区平野町4-1-2	06-6205-4897	http://www.kansatsu.jp/	BtoB, BtoCのビジネスはもちろん、企業内の従業員向けサービスまで、人と人の接するあらゆる「場」を指して「サービス」と定義し、そこに「科学」のメスを入れ、継承可能なノウハウとすることで、サービスイノベーションを実現することを目的としている。

所蔵蓄積する主要な非文字資料	公開 DB	刊行物	研究会等	情報源・出典
三州渥美郡渡辺家文書, 同松坂家文書のほか, 岡崎池田家文書, 幡豆郡永井家文書, 尾張橋本家文書, 美濃長尾家文書や, 伊勢, 信濃, 遠江の諸家の文書, 輪中関係文書, 漂流民・難破船関係文書など.		シンポジウム報告書 愛知大学総合郷土研究所研究叢書		HP
色々の競技における運動中の細かな動きや関節の状態を分析したり筋活動の変化を調べたりしたデータを蓄積し, それらを基にコンピュータシミュレーション (CAE) を用いて構造設計を行っている.	「所蔵資料目録」「本文・フルテキスト」「画像・映像・音響」「所蔵図書・雑誌目録」「研究文献目録」「事項・ファクト」の大項目がある.			HP
食文化・食材・食品・料理・食生活・栄養・食料経済等に関する図書を現在約1万2千冊所蔵する.				HP
食に関わる錦絵, 古書.		『Vesta』	公開講座第24回 松下幸子 「錦絵に見る江戸の食文化 江戸の食材と料理」2010年 10月9日14:00~16:00	HP
未整理のものをふくめ17万点の広告資料(紙資料)を所蔵. 博物館内の端末「アドダス」を使い閲覧することが出来る. 一部はHP上で見ることが出来る.	http://www.admt.jp/salon/collection/index.html			HP
登録文化財である, 六角堂, 天心邸, 長屋門. 美術作品, 天心遺品, 肖像写真.	「収蔵作品データベース」 http://www.ibaraki.ac.jp/izura/data.html			HP
コレクション点数55000点. 26000点が一枚もの. 4700点がポスター.		ニューズレターあり.		HP
江戸東京に関わる考古, 絵画, 工芸品, 民俗, 典籍, 印刷物, 文書類など.	「収蔵品検索」データベース http://digitalmuseum.rekibun.or.jp/edohaku/app/collection/search	研究報告, 調査報告書, 図録, シンポジウム報告書など.		HP
			行動観察力育成講座	HP

	機関名	英語機関名	設置形態	所在地	TEL	機関 HP	研究機関の活動・事業内容
10	大阪芸術大学芸術研究所	Art Research Center, Osaka University of Art	大学付属研究所	〒585-8555 大阪府南河内郡河南町東山 469	0721-93-1398	http://www.osaka-geidai.ac.jp/geidai/laboratory/index.html	写真、映画、絵画、陶芸など様々な分野にわたる芸術の専門領域開拓と創造性の奨励をはかる。研究発表と紀要、調査報告書、助成著書の出版など出版事業が盛ん。
11	大阪府立中之島図書館	The Osaka Prefectural-Nakanoshima Library	公立図書館	〒530-0005 大阪市北区中之島 1-2-10	06-6203-0474	http://www.library.pref.osaka.jp/nakato/	文学・歴史・政治・経済など、大阪に関するあらゆる分野の本を集め、保存する。また、和書・漢籍・韓本等の古典籍とその研究書を収集、保存する。
12	大妻女子大学人間生活文化研究所	Institute of Human Culture Studies, Otsuma Women's University	大学付属研究所	〒102-8357 東京都千代田区三番町 12 番地	03-5275-6071	http://www.iwcs.otsuma.ac.jp/	人間の生活に焦点を当てて自然科学、社会科学、人文科学の枠を超えて、大学内外の専門家の連携による研究環を創出し、新たな「生活の学」を目指す。
13	沖縄国際大学南島文化研究所	Institute of Ryukyuan Culture, Okinawa International University	大学付属研究所	〒901-2701 沖縄県宜野湾市宜野湾二丁目 6 番 1 号	098-892-1111	http://www.okiu.ac.jp/nantoken/nantoinde.html	1978 年 4 月設立。島嶼の総合調査を実施。新聞社と提携し那覇市で南島文化市民講座を開催し、学生と県内各地をまわって、文学・歴史・自然・地理・産業等について学習。
14	お茶の水女子大学ジェンダー研究センター	Institute for Gender Studies Ochanomizu University	大学付属研究所	〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1	03-5978-5846	http://www.igs.ocha.ac.jp/	ジェンダーに関する学際的研究及び調査、教育研修、文献・資料の収集及び整理、資料の提供を行う。平成 16 年度から国際ジェンダー学術ネットワークの形成に努める。
15	お茶の水女子大学比較日本学研究所教育センター	The Center for Comparative Japanese Studies	大学付属研究所	〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1 お茶の水女子大学人間文化創成科学科・全学共用研究棟 5 階 506 号室	03-5978-5504	http://www.cf.ocha.ac.jp/ccjs/	日本学研究所の国際的な交流とネットワークの形成を目的として平成 16 年 4 月に発足。世界各地で行われている日本学研究を結びつけて、交流を促進しつつ国際共同研究を推進する。
16	神奈川大学非文字資料研究センター	Research Center for Nonwritten Cultural Materials, Kanagawa University	大学付属研究所	〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋 3-27-1 神奈川大学	045-481-5661	http://himoji.kanagawa-u.ac.jp	21 世紀 COE プログラム「人類文化研究のための非文字資料の体系化」の成果を継承発展させることを目的に 2008 年 4 月に設置された。非文字に関する 6 課題を設定し、共同研究を展開している。
17	金沢工業大学建築アーカイヴズ研究所	Research Institute for Architectural Archives	大学付属研究所	〒921-8501 石川県石川郡野々市町扇が丘 7-1 11 号館 401	076-248-8714	http://wwwr.kanazawa-it.ac.jp/archi/contact/contact.html	建築資料の収集・保管（実物・デジタル）・修復に関する研究。建築資料の整理・データ化・検索システムに関する研究。建築資料の公開・利用の方法に関する研究。建築教育への活用方法に関する研究などを行う。
18	金沢美術工芸大学美術工芸研究所	Reserch Institute of Art and Design, Kanazawa College of Art	大学付属研究所	〒920-8656 石川県金沢市小立野 5-11-1	076-262-3531	http://www.kanazawa-bidai.ac.jp/index.html	金箔、箔打ち、顔料など金沢の工芸の技術と歴史を研究し、伝える。
19	川崎市市民ミュージアム	Kawasaki City Museum	博物館	〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力 1-2 (等々力緑地内)	044-754-4500	http://www.kawasaki-museum.jp/	川崎ゆかりの考古、歴史、民俗の資料収集と漫画や写真をはじめとする図像資料の収集と研究。

所蔵蓄積する主要な非文字資料	公開 DB	刊行物	研究集会等	情報源・出典
		紀要『藝術』、『大阪芸術大学芸術研究所研究調査報告書』	研究発表会『映像記録による日本民衆史学 大阪・泉南地域におけるアスベスト被害と石綿村百年史 I』2010年12月15日	HP
幕末・明治の錦絵など大阪風景版画、川崎巨泉の『巨泉玩具帖』、挿絵入り近世活字本、名所図会他。「錦絵に見る大阪の風景」府立中之島図書館が所蔵する幕末・明治の錦絵など大阪風景版画約250点を公開。	「人形洞文庫データベース」 http://ningyodolibrary.pref.osaka.jp/ 、「貴重書画像データベース」 http://rarebooks.library.pref.osaka.jp/ 、「錦絵にみる大阪の風景」 http://fukeiga.library.pref.osaka.jp/ 、「地形図一覧」 http://www.library.pref.osaka.jp/nakato/osaka/nmaplist.html	「大阪府立図書館紀要」(1981年以降はホームページ上で公開)	大阪資料・古典籍室小展示、能楽講座、講演会、古典講座など。	HP
		『大妻女子大学人間生活文化研究所年報』		HP
		紀要『南島文化』		HP
国内外のジェンダーに関連する文献、資料。		年報『ジェンダー研究』、COE『ジェンダー研究のフロンティア(F-GENS)』、シリーズ国際ジェンダー研究〈客員教授プロジェクト〉を始め、各研究プロジェクトより報告書を刊行。	シンポジウム「一植民地的近代—東アジアにおける資本・帝国・ジェンダー」2010年7月17日、シンポジウム「ケア・エコノミーの現在」2011年1月8日	HP
		『比較日文学教育研究センター研究年報』		HP
近世刊行の木版本『都名所図会』、『東海道名所図会』、『摂津名所図会』、『日本山海名物図会』、『日本歳時記』、『旅行用心集』、『長崎土産』他明治以降に刊行された写真入り日本紹介外国語文献：Japan The Place the People (1904)、Mysterious Japan (1921) 他。また日本および旧満州などの絵はがきも所蔵している。	「関東大震災・復興データベース」 http://kantoquake.kanagawa-u.ac.jp/pmapi/ 21世紀COEプログラムで作成した公開データベースは、COEのホームページ http://www.himoji.jp/ で公開している。 COE公開データベース：図像文献書誌情報データベース、図像研究文献目録データベース、「名所江戸百景」と江戸地震データベース、『東海道名所図会』絵引データベース、『朝鮮風俗画』絵引データベース、海外神社(跡地)調査データベース、租界とアジアデータベース、関東大震災・地図と写真データベース	ニュースレターを年2回刊行。『年報非文字資料研究』を刊行し、研究論文を収録。	公開研究会を年2~4回開催している。	HP、要覧
日本の近・現代の建築家の設計図面を中心とする建築資料を網羅的に収集、整理、保管している。資料点数はおよそ10万点(原図・スケッチ8万点、写真8千点、書籍5百点、パネル百点、マイクロフィルム1万点、CADデータ9百点、模型20点など)			(1)「よみがえるデザイン・サーヴェイ」期間：2008年10月16日～19日会場：仙台メディアテーク7階スタジオギャラリー (2) JIA-KIT 建築アーカイヴズ開設記念会「Nコレクション展」期間：2009年4月24日～30日会場：金沢工業大学ライブラリーセンター (3)「京都の名建築展」期間：2009年10月1日～2日(JIA 日本建築家協会全国大会京都2009)会場：みやこめっせ2階ギャラリー	HP
2,000点の美術工芸関係資料を所蔵。絵画では江戸期から現代にかけての金沢市ゆかりの作家を中心に所蔵。工芸品には陶磁、漆、金工、染織、ガラスなどを所蔵し、金工、漆工も所蔵する。また藩政時代より加賀金工の中心的存在であった水野源六家に伝わる鐔・目貫等の刀装具、図案や文書類などがある。	収集資料のうち、145点の写真を公開。 http://www.kanazawa-bidai.ac.jp/institute/database.htm	『研究所報』、『加賀藩御細工所の研究』など		HP
ポスター・写真・漫画・映画・ビデオ・民具など。	絵画、ポスター、映像作品、工芸、写真、民具など収蔵品のデータベース。 http://202.131.202.42/kawasaki_public/index.php			HP

	機関名	英語機関名	設置形態	所在地	TEL	機関HP	研究機関の活動・事業内容
20	関西大学東西学術研究所	The Institute of Oriental and Occidental Studies, Kansai University	大学付属研究所	〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35	06-6368-1179	http://www.kansai-u.ac.jp/Tozaiken/index.htm	「東西両洋文化の学術研究、殊に比較研究を行い世界文化の融合に貢献することを目的」に設立された。
21	神戸外国語大学異文化コミュニケーション研究所	Intercultural Communication Institute	大学付属研究所	〒261-0014 千葉市美浜区若葉1-4-1	043-273-2324	http://www.kuis.ac.jp/icci/index.htm	言語や宗教から経済、政治、教育に至るまでの異文化間のコミュニケーションにかかわる諸問題を学際的に捉え、研究する。
22	九州産業大学景観研究センター	Center for Landscape Research	大学付属研究所	〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台23-1	092-673-5501	http://www.ip.kyusan-u.ac.jp/J/landscape/	福岡を中心に日本及び東アジアを対象として、景観の概念、景観施策の比較調査、都市や農村の景観形成と景観保全、景観とツーリズムなどに関して研究を行う。
23	九州大学総合博物館	The Kyushu University Museum	大学付属研究所	〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1	092-642-4252 (Fax とも)	http://www.museum.kyushu-u.ac.jp/index.html	自然史から文化史まで網羅した総合博物館。
24	京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター	Research Centre for Japanese Traditional Music, Kyoto City University of Arts	大学付属研究所	〒610-1197 京都市西京区大枝香掛町13-6 京都市立芸術大学	075-334-2200	http://www.kcu.ac.jp/jtm/index.html	日本の社会に根ざす伝統文化を、音楽・芸能の面から総合的に研究する。日本の伝統的な音楽・芸能と、その根底にある文化の構造を研究し、その成果を公表する。
25	京都大学研究資源アーカイブ映像ステーション	Audio-Visual Station, Research Resource Archive, Kyoto University	大学付属研究所	〒606-8501 京都市左京区吉田本町	075-753-3272	http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/inamori/archive/index.htm/	京都大学が過去に記録した、写真、映像、音声、フィールドノート、実験・観測データなどの資料を「研究資源アーカイブ」として組織的に蓄積・保存し、教育・研究資料として再活用を図るとともに、広く社会に公開する方向で準備している。それらの資料を利用して京都大学の教員らが映像番組を制作し、一般の方々に公開するのが「研究資源アーカイブ映像ステーション」である。
26	京都大学こころの未来研究センター	The Kokoro Research Center, Kyoto University	大学付属研究所	〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46	075-753-9670	http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/	異なる学問領域の研究者が集い、こころに関する学際研究を推進する。
27	京都大学人文科学研究所	Institute for Research in Humanities, Kyoto University	大学付属研究所	〒606-8501 京都市左京区吉田本町	075-753-6902	http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/	1939年に設立された同名の研究所(旧人文)と、東方文化研究所及び西洋文化研究所が合体、49年1月に発足した研究機関。世界文化に関する人文科学の総合研究を行う。
28	京都大学地域研究総合情報センター	Center for Integrated Area Studies, Kyoto University	大学付属研究所	〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46	075-753-9603	http://www.cias.kyoto-u.ac.jp/	地域研究を行う国内の関連機関との共同・協力を促進し、研究分野と地域を横断する研究活動を促進するとともに、情報学の手法を地域研究に応用し「地域情報学」の構築をめざす。
29	京都大学東南アジア研究所	Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University	大学付属研究所	〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46	075-753-7302	http://www.cseas.kyoto-u.ac.jp/	人文・社会科学のみならず、農学・生態学・医学などの自然科学を組み込み、フィールド・サイエンスと文理にまたがった東南アジア研究の国際共同研究拠点をめざす。
30	京都大学防災研究所	Disaster Prevention Research Institute Kyoto University	大学付属研究所	〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄	0774-38-3348	http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/	自然科学から人文・社会科学にわたる災害学理の追求と、防災学の構築に関する総合的研究・教育に取り組む。地球規模あるいは地域特性の強い災害と防災に関わる多様な課題に対して、災害学理の追求を目指した基礎的研究を展開するとともに、現実社会における問題解決を指向した実践的な研究を実施し、安全・安心な社会の構築に資する。
31	京都服飾文化研究財団	The Kyoto Costume Institute	公益財団法人	〒600-8864 京都市下京区七条御所ノ内南町103	075-321-9221	http://www.kci.or.jp/index.html	西欧の服飾、および服飾に関する文献や資料を体系的に収集・保存し、研究・公開する機関。
32	共立女子大学総合文化研究所	Center for Interdisciplinary Studies of Science and Culture	大学付属研究所	〒101-8437 東京都千代田区一ツ橋2-2-1	03-3237-2598	http://www.kyoritsu-wu.ac.jp/sobunken/index.html	人文・社会・自然諸分野の学問を、学際的な提携によって総合的・統合的に捉え直すことを目的に、演劇資料デジタルアーカイブ構築、日中米における教育と社会の連関についての研究など、複数の研究プロジェクトが進められる。
33	慶応義塾大学図書館	Keio University Library	大学図書館	〒108-8345 東京都港区三田2-15-45	03-5427-1654	http://www.mita.lib.keio.ac.jp/	大学付属図書館
34	高野山大学密教文化研究所		大学付属研究所	〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385	0736-56-2390	http://www.koyasan-u.ac.jp/labo/index.html	真言密教を中心に、広くアジア諸地域の密教の教理・実践体系を明らかにし、密教文化およびその関連領域に関する総合的学術研究を行い、その成果を活用して社会に貢献し、現代における諸問題に対応する。

所蔵蓄積する主要な非文字資料	公開DB	刊行物	研究会等	情報源・出典
		研究叢刊、訳注シリーズ、資料集刊、索引シリーズ、国際共同研究シリーズ 書籍など多数.	泊園記念講座国際シンポジウム「東アジアの伝統教育と泊園書院」2010年10月23日、特別記念展示2010年10月18~12月13日	HP
		紀要『異文化コミュニケーション研究』, 冷夏論文集8冊		HP
			景観セミナー 景観シンポジウム	HP
ギャラリーコーナーで「蒙古襲来絵詞」、「日本」, クルーゼンシュテルン「世界周航誌」, シーボルト「NIPPON」, 「日本動物誌」, 「日本のマナーと習慣」多数の捕鯨絵など, 多様な画像資料を見ることが出来る.	http://record.museum.kyushu-u.ac.jp/gallery.html			HP
文献資料(図書, 逐次刊行物, 古文書, マイクロフィルムなどの複写・非印刷資料を含む), 音響映像資料, 楽器資料, 絵画資料	「収蔵資料検索データベース」 http://neptune.kcuu.ac.jp/cgi-bin/kyogei/index.cgi	紀要『日本伝統音楽研究』, 『日本伝統音楽研究センター研究報告』, 『日本伝統音楽研究センター研究叢書』, 『日本伝統音楽資料集成』, 『日本伝統音楽研究センター所報』	伝音セミナー, 公開講座, 連続講座	HP
映像ステーションで見ることが出来る映像番組は, 京都大学教員が企画し, 制作した映像番組であり, 2008年時点で日本語版14本, 英語版2本であった. また, 1950年代に京都大学が派遣した学術探検隊や登山隊の記録映画である『カラコルム』(日本映画新社製作, 1956年), 『花嫁の峰 チョゴリザ』(日本映画新社製作, 1959年)の2作品を, 映像ステーション内設置の「映写コーナー」で常時上映している.				HP
				HP
中国文物資料ギャラリー内に「中国歴史地図データベース」「画像石データベース」あり.	http://kita.zinbun.kyoto-u.ac.jp/index.php?データベース	所報『人文』, 研究紀要『東方学報』『人文学報』『ZINBUN(欧文紀要)』. ほかに要覧(年刊)あり.		HP
映像データベースとして「インド(タミル語)映画」「タイ映画」「マレーシア映画」のタイトル情報を検索できる./「中央アジアおよび西アジア地形図コレクション(旧ソ連邦作成)」 附属図書館階に設置されている京セラ文庫「英国議会資料」, およびCIAS図書室に所蔵されている図書, マイクロフォーム資料, 磁気・光媒体資料, 地図, AV資料など.	http://www.cias.kyoto-u.ac.jp/database/ 「映像データベース」 http://www.cias.kyoto-u.ac.jp/database/category/50 . 「災害関連データベース」 http://www.cias.kyoto-u.ac.jp/database/category/40 . 「地図データベース」 http://www.cias.kyoto-u.ac.jp/database/category/20	『ニューズレター』, 『地域研究統合情報センター 年報』, 『地域研究』(年2回)		HP
「人工衛星画像」「ARIS 地形図画像データベース」	http://www.cseas.kyoto-u.ac.jp/database/database_ja.html#satellite	季刊学術誌『東南アジア研究』		HP
		DPRI Annuals	研究発表講演会	HP
時代を代表する西欧服飾品と下着, それらの背景を紐解く文献資料を収集, 17世紀から現在までの服飾資料を1万1千点, 文献資料を1万3千点所蔵.	収蔵品200点の画像と文字データをアーカイブとして公開. http://www.kci.or.jp/archives/digital_archives/	『DRESSTUDY(ドレスタディ)』		HP
大学の収蔵品として, 江戸時代の衣装, 漆器, 明治・大正・昭和初年の衣服や工芸品, ヨーロッパのドレスや版画, 陶磁器やアクセサリー, キルトなど数百点を超えるコレクションがある.		『総合文化研究所紀要』, 『総合文化研究所報告』	講演『ファッションをめぐる女子の祭典——東京ガールズコレクション大研究』2010年11月25日: 共立女子大学	HP
高橋誠一郎の浮世絵コレクションの画像と解説, 書誌情報を見ることが出来る. 検索機能なし.	http://project.lib.keio.ac.jp/dg_kul/ukiyo_about.html			HP
「南アジアにおける密教図像の画像資料」	http://www.koyasan-u.ac.jp/lab0/003.html	『高野山大学密教文化研究所紀要』(原則年刊)		HP

	機関名	英語機関名	設置形態	所在地	TEL	機関 HP	研究機関の活動・事業内容
35	財団法人国際高等研究所	The International Institute for Advanced Studies	財団法人	〒619-0225 京都府木津川市木津川台9丁目3番地	0774-73-4000	http://www.iias.or.jp/	産・学・官の協力のもとに、先進的な研究分野・課題に関して研究を行い、国際的研究交流を推進し、併せて研究萌芽の創出と新領域の開拓をもって学術の発展に寄与する。
36	国際日本文化研究センター	International Research Center for Japanese Studies	大学共同利用機関	〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町3丁目2番地	075-335-2066	http://www.nichibun.ac.jp	日本文化に関する国際的・学際的・総合的な研究ならびに世界の日本研究者に対する研究協力を目的とする。
37	国際武道大学付属武道・スポーツ科学研究所	Budo and Sports Research Institute, International Budo University	大学付属研究所	〒299-5295 千葉県勝浦市新官841番地	0470-73-4111 (代)	http://www.budo-u.ac.jp/laboratory/index.html	「武道文化研究所並びに武道医・科学研究所」を設置して、日本における武道研究の中核的な場にする。
38	国土地理院	The Geospatial Information Authority of Japan (GSI)	国土交通省特別機関	〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番	029-864-1111 (代表)	http://www.gsi.go.jp/toiawase-05.html	1. 社会活動の基盤となる国土の情報を整備・提供, 2. 国の機関及び地方公共団体が行う公共測量の指導・調整, 3. 産学官における地理空間情報の高度な活用を促進, 4. 地図と測量の技術を応用した防災・危機管理等。
39	国文学研究資料館	The National Institute of Japanese Literature	大学共同利用機関	〒190-0014 東京都立川市緑町10-3	050-5533-2900 (代表)	http://www.nijl.ac.jp/index.html	
40	国立環境研究所	National Institute for Environmental Studies	独立行政法人	〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2	029-850-2314	http://www.nies.go.jp/	人類が地球環境に及ぼす影響を科学的に解明し、的確な環境保全対策を講ずるための基礎づくりを行うことを目的に、わが国の地球環境研究に関わる中核的機関として1990年に発足。
41	国立劇場	Japan Arts Council	劇場	〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1	03-3265-7411 (代表)	http://www.ntjac.go.jp	優れた舞台芸術をより身近に触れる機会を提供することを目的とし、デジタル技術を活用した教育用コンテンツ（舞台芸術教材）と自主公演の上演情報、収録資料等のデジタルアーカイブとからなる。
42	国立公文書館	National Archives of Japan.	公文書館	〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園3番2号	03-3214-0621 (代表)	http://www.archives.go.jp	明治政府が江戸幕府から引き継いだ日本や中国の古書・古文書、明治以来の出版物・歴史的重要価値のある公文書などが所蔵される。
43	国立国会図書館	National Diet Library	国立図書館	〒100-8924 東京都千代田区永田町1-10-1	03-3581-2331 (代表)	http://www.ndl.go.jp/	
44	国立情報学研究所 デジタル・シルクロードプロジェクト	Digital Silk Road Project	図書館	〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-21 (東洋文庫)	03-3942-0122 (東洋文庫図書部)	http://dsr.nii.ac.jp/	所蔵する文献のテキスト情報のみならず、写真や絵図、線画などの図像史料も閲覧できるようにする。構築中で一部公開。
45	国立民族学博物館	The National Museum of Ethnology	大学共同利用機関	〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1	06-6876-2151 (代表)	http://nmearch.minpaku.ac.jp	民族学・文化人類学の調査研究、共同研究の推進、研究成果による展示。松尾三憲（みのり）氏が、1919（大正8）年から1923（大正12）年までの海軍在職中に、来訪地で買った絵葉書188枚のうち169枚を公開。衣服とアクセサリー標本、そしてそれらを研究する文献のデータベース。
46	国立歴史民俗博物館	National Museum of Japanese History	大学共同利用機関	〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117	043-486-0123	http://www.rekihaku.ac.jp/doc/t-db-index.html	歴史学・考古学・民俗学の三学協業による日本歴史の研究、共同研究の推進、研究成果による展示。
47	滋賀県琵琶湖環境科学研究センター	Lake Biwa Environmental Research Institute	県立研究所	〒520-0022 滋賀県大津市柳が崎5-34	077-526-4800	http://www.lberj.jp/root/jp/53access/bkjhaccess.htm	琵琶湖とその流域を一体のものとしてとらえ、健全な水循環、物質循環、生態系の保全といった視点から琵琶湖と滋賀の環境に関する現象の解明、行政課題に取り組むため、幅広いネットワークの形成を図りながら、総合的に試験研究を推進することによって、滋賀をモデルとした持続可能な社会の構築に貢献する。
48	滋賀大学環境総合研究センター	Research Center for Sustainability and Environment, Shiga University	大学付属研究所	〒520-0862 滋賀県大津市平津2丁目5番1号	077-537-7858	http://rcse.edu.shiga-u.ac.jp/	環境に関する学際的・総合的な研究、教育の推進を通じて持続可能な社会の実現に資することを目的とし、琵琶湖及びその集水域、滋賀県の風土に関する環境研究を行う。
49	渋沢栄一記念財団	Shibusawa Eiichi Memorial Foundation	財団	〒114-0024 東京都北区西ヶ原2-16-1 渋沢史料館内	03-3910-2314	http://www.shibusawa.or.jp/outline/access.html	渋沢栄一の事績を顕彰する登録博物館

所蔵蓄積する主要な非文字資料	公開 DB	刊行物	研究会等	情報源・出典
		ニューズレターあり。		HP
絵画資料に描かれた怪異・妖怪に関する画像を集めたデータベース。1,826件（平成22年6月現在）	http://www.nichibun.ac.jp/graphicversion/dbase/yokaigazou.html	『Japan Review』、『日本研究』、『日文研叢書』ほか多数		HP
		『武道・スポーツ科学研究所年報』		HP
日本および世界の古地図、国土変遷アーカイブ、電子国土基本図				HP
	「日本実業史博物館設立準備室旧蔵絵画データベース」 http://archives2.nijl.ac.jp/jkdb-index.htm	『国文学研究資料館年報』、『国文学研ニュース』（季刊）、『国文学研究資料館概要』（年刊）		HP
	地球環境データベース、環境数値データベース	『国立環境研究所年報』、NIES Annual Report、『国立環境研究所研究報告』		HP
	文化デジタルライブラリー錦絵検索 http://www2.ntj.jac.go.jp/dglib/			HP
文書、絵図、絵巻物、写真、図面、ポスターを高精細画像で閲覧できる。特定語彙による検索は出来ない。「全国主要都市戦災概況図」、重要文化財「天保国絵図」（全83点）など、合計868点（1277画像）を提供。	http://jpimg.digital.archives.go.jp/kouseisai	『北の丸』（年2回）、『アーカイブズ』（年刊）、『国立公文書館年報』		HP
「貴重書画像データベース」和館書・絵図・錦絵を検索できる。	http://rarebook.ndl.go.jp/pre/servlet/pre_com_menu.jsp	『国立国会図書館月報』、『国立国会図書館年報』		HP
「東洋文庫所蔵」図像史料マルチメディアデータベースとして中央アジアの図像や写真を掲載。	http://dsr.nii.ac.jp/toyobunko/icons.htmlja			HP
松尾三憲旧蔵絵葉書コレクション。	http://nmearch.minpaku.ac.jp/matsuo 「衣服・アクセサリデータベース」 http://htq.minpaku.ac.jp/infolib/meta_pub/G0000028mcdart/ 、「身装文献データベース」 http://htq.minpaku.ac.jp/infolib/meta_pub/G0000028mcdlitr/ 、「近代日本の身装電子年表」 http://htq.minpaku.ac.jp/databases/mcd/nenpyou/index.html	公報誌『みんぱく』、研究報告		HP
館蔵DB（1642件）、「懐溜諸屑」DB（摺物3515件）、染色用型紙（100件）、他に武器、衣装などの館蔵コレクションを公開。	http://www.rekihaku.ac.jp/up/cgi/login.pl?p=param/futo/db_param	『歴博』、『国立歴史民俗博物館研究報告』、『年報』ほか多数		HP
		琵琶湖環境科学研究センター研究報告書		HP
		研究年報	公開研究会	HP
「文部省発行教育錦絵 衣喰住之内家職給解之図」の絵引き。	http://ebiki.jp/	『青淵』、『渋沢研究』（ともに年刊）		HP

	機関名	英語機関名	設置形態	所在地	TEL	機関HP	研究機関の活動・事業内容
50	種智院大学密教資料研究所	The Research Institute of the Materials on Esoteric Buddhism of Shuchiin University	大学付属研究所	〒612-8156 京都市伏見区向島西定請70	075-604-5600	http://www.shuchiin.ac.jp/mikkyou.html	密教教学、密教儀礼、国際密教の研究、及び事業を行うことを目的とする。また、国内外に調査団等を派遣し、多くの密教資料の収集に努めている。国内においては調査・収集と併せて、研究所が所蔵の、真言密教学者、長谷寶秀師の蔵書「長谷文庫」の調査・研究を行う。海外にはインド・チベット密教調査団やモンゴル仏教調査団を派遣し、インド、チベット、モンゴル、ネパールの密教寺院の調査等を行っている。
51	杉野学園衣裳博物館	Sugino Costume Museum	大学博物館	〒141-8652 東京都品川区上大崎4-6-19	03-6910-4413	http://www.costumemuseum.jp/	服飾に関する資料の調査・研究ならびに資料の収集・公開などの活動を行う。
52	総合地球環境学研究所	Research Institute for Humanity and Nature	大学共同利用機関	〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457番地4	075-707-2100(代)	http://www.chikyuu.ac.jp/index.html	人間と自然との相互作用環を明らかにする研究をさまざまな領域について進める。研究領域として、循環、多様性、資源、文明環境史及び地球地域学の5つの領域プログラムを設定し、それぞれのプログラムのもとに多様なテーマを掲げた研究プロジェクトを推進する。
53	高島屋史料館	Takashimaya Archive	企業博物館	〒556-0005 大阪府浪速区日本橋3-5-25 高島屋東別館3階	06-6632-9102	http://www.kigyoka.jp/guide/t/02.html	設立50周年記念事業の一環として1970年5月に閉館。創業以来の美術染織品の下絵や能装束などを中心に、歴史資料、絵画、工芸等、2万余点の館蔵コレクションを保存。
54	拓殖大学日本文化研究所	Institute of Japanese Identity, Takushoku University	大学付属研究所	〒112-8585 東京都文京区小日向3-4-14	03-3947-7111	http://www.takushoku-u.ac.jp/laboratory/jp_culture/index.html	日本文化および関連分野に関して調査を行い、日本の文化と国民精神の在り方について研究、発信する。
55	竹中大工道具館	Takenaka Carpentry Museum	企業博物館	〒650-0004 神戸市中央区中山手通4-18-25	078-242-0216	http://www.dougukan.jp/contents/	大工道具の収集、展示、研究、講演。
56	多摩美術大学芸術人類学研究所	the Institute for Art Anthropology	大学付属研究所	〒192-0394 東京都八王子市鍵水2-1723	03-5245-4111	http://www.tamabi.ac.jp/iaa/vision/index-en.html	
57	財団法人地域創造	Japan Foundation for Regional Art-Activities	財団	〒107-0052 東京都港区赤坂6-1-20 国際新赤坂ビル西館8階	03-5573-4050	http://www.jafra.or.jp/	文化・芸術の振興による創造性豊かな地域づくりを目的として、全国の地方団体等の出捐により1994(平成6)年に設立。
58	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所	Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa, Tokyo University of Foreign Studies	大学付属研究所	〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1	042-330-5600	http://www.aa.tufs.ac.jp/	アジア・アフリカ地域の多様な言語・文化のあり方を研究し、21世紀の地球の見取り図を描くうえで必要な、アジア・アフリカ世界の認識枠組みを提供する一方、この地域の多様な言語・文化のあり方をモデルに、未来の多元的世界の発展可能性を考える。
59	東京学芸大学付属図書館	Tokyo Gakugei University Library	大学図書館	〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1	042-329-7111(代表)	https://library.u-gakugei.ac.jp/top.html	教育関係双六130点のうち112点の画像を拡大して詳細に見る事が出来る。検索機能なし。
60	東京経済大学図書館	Tokyo Keizai University Library	大学図書館	〒208-0011 東京都武蔵村山市学園5-22-1	042-328-7764	http://archives.tku.ac.jp/	図書館、貴重書アーカイブ
61	東京大学空間情報科学研究センター	Center for Spatial Information Science, The University of Tokyo	学内共同利用施設	〒277-8568 千葉県柏市柏の葉5-1-5	04-7136-4291	http://www.csis.u-tokyo.ac.jp/japanese/link/index.html	全国共同利用施設として、空間情報科学に関する研究を行い、同時に研究用の空間データ基盤を整備・提供することを通じて、全国の研究者の利用に供することを目的とする。具体的には①空間情報科学の創生、深化、普及、②研究用空間データ基盤の整備のプロジェクト、共同研究を推進している。
62	東京大学地震研究所	Earthquake Research Institute, The University of Tokyo	大学付属研究所	〒113-0032 東京都文京区弥生1-1-1	03-5841-5666	http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/	地震・火山活動や地球内部における諸現象の科学的解明と、これらの現象が引き起こす災害の軽減を目指し、総合的な研究・教育を行う。
63	東京大学史料編纂所	The Historiographical Institute The University of Tokyo	大学付属研究所	〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1	03-5841-5962(図書室)	http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/index-j.html	古代から明治維新にいたる国内、外国に残されている各種の史料を蒐集し、基礎となる史料集を編纂・出版。
64	東京大学総合研究博物館	The University Museum, The University of Tokyo	大学博物館	〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1	Fax. 03-5841-8451 E-mail. web-master@um.u-tokyo.ac.jp	http://www.um.u-tokyo.ac.jp/index.html	「学術標本=モノ」を軸に博物館活動を推進することを目的とする。研究部と資料部の二組織からなり、前者にはキュラトリアル・ワーク研究系、博物資源開発研究系、博物情報メディア研究系の三系があり、ミュージアム・テクノロジー寄付研究部門も、ここに付設されている。
65	東京大学総合図書館	University of Tokyo Library System	大学図書館	〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1	03-5841-2643	http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/koho/guide/coll/index.html	大学図書館として一般業務のほか、貴重書を電子アーカイブ化、他に小規模な所蔵品の展示を行う。

所蔵蓄積する主要な非文字資料	公開 DB	刊行物	研究会等	情報源・出典
明治から昭和にかけて活躍した真言密教学者、長谷資秀師の著作や蒐集した書籍等.	長谷文庫データベース (学内)	『長谷資秀全集』全6巻別巻6冊 法蔵館 平成9年発行、『種智院 大学密教資料研究所紀要』		HP
西洋衣裳を中心に日本の着物や女房装束(十二単衣)、アジア・ヨーロッパの民族衣裳、ファッション・スタイル画など約1400点に及ぶ服飾資料と日本マネキンの歴史の変遷を知ることのできる1950～1970年代の楕製紙製のマネキン30体を収蔵.	西洋衣裳、日本衣裳、小物など収蔵品の一部を写真公開。「ファッション史年表」 http://www.costumemuseum.jp/history/index.html			HP
	「西表文献データベース」 http://iriomote.chikyua.ac.jp/ 、「研究資源共有化データベース・統合検索システム」 http://www.nihu.jp/sougou/kyoyuka/system/index.html#tougou	『総合地球環境学研究所年報』、ニュースレター『地球研ニュース』	地球研フォーラム、地球研市民セミナー、地球研地域連携セミナー、地球研国際シンポジウム、研究発表会	HP
				HP
		『日本文化』	公開講座「日本塾」2009年5月16日～2010年3月20日全10回	HP
大工道具12,493点、外国の大工道具2,887点、伐木・製材道具331点など収集資料は24,000余点.		企画展図録、『竹中工具館研究紀要』、監修 村松貞次郎『ヨーロッパの伝統木工具』1992年	研究交流会、村松記念研究会	HP
				HP
地域の伝統芸術などに関わる映像を公開するポータルサイト.	http://bunkashisan.ne.jp/	『地域創造レター』(月刊)、年度末に報告書を出版(年度ごとのテーマを決めた特集号)		HP
「オンライン研究資源」頁に、アジア各地域の画像資料を掲載している。「トムソン写真集」「ヒンドゥー教の神々」「ヒンドゥーの神々の画像様相」「オスマン古地図」「カイロの肖像・19世紀」「オスマン朝演劇ポスター」など.	http://www.aa.tufs.ac.jp/ja/projects/on-line	『アジア・アフリカ言語文化研究』(年2回)、『アジア・アフリカの言語と言語学』		HP
双六コレクションー近世庶民教育資料.	https://library.u-gakugei.ac.jp/etopia/sugoroku.html			HP
「朝鮮錦絵コレクション」. 朝鮮関係の書誌研究者として著名な故桜井義之氏の収集した錦絵約100点を公開. 年代・事項・絵師別に分類されている.	http://www.tku.ac.jp/~library/korea/KOREA.html	『研究紀要』		HP
	CSISが所蔵する空間データを検索するシステムの公開(カタログサービス)	ディスカッションペーパー(随時)、年報		HP
かわら版・絵巻などの画像資料.	「和古書類目録検索」 www.eri.u-tokyo.ac.jp/TOSHO/WAKO/wako_kensaku.html	東京大学地震研究所年報、東京大学地震研究所彙報		HP
歴史絵引、肖像画、摺物、錦絵、古写真ほかのDBあり.	http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/ships/shipscontroller	『画像解析センター通信』(季刊)、年報	http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/conference-seminar/conference-seminar-j.html	HP
600万点を超える各種学術標本を所蔵. 設置時当初の推計240万点にその後の収集・寄贈・寄託標本が加わり、現在では300万点を超える.	「鉱物データベース」 http://umdb2.um.u-tokyo.ac.jp/DKoubutu/TKoubutu.htm , 「美術史データベース」 http://umdb2.um.u-tokyo.ac.jp/DBijutus/TBijutus.htm 「西洋美術古写真データベース」 http://www.um.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/umdb/koshashin0308.cgi	総合研究博物館ニュース『ウロボロス』、『Bulletin』	公開講座「時間と空間 デザイン・記憶・追跡・再現・揺らぎ」2006年9月11日～9月15日 会場 東京大学総合研究博物館	HP
電子版『地震火災版画張交帖』…地震研究所第2代所長・石本巳四雄氏(1893-1940)が収集したかわら版・錦絵等を11冊の折帖形式に仕立てたもの. 公開数478点.	http://rarebook.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/ishimoto/	『図書館の窓』(年4～6回)、『東京大学付属図書館概要』(10数頁. 1, 2年に一冊)		HP

	機関名	英語機関名	設置形態	所在地	TEL	機関HP	研究機関の活動・事業内容
66	東京大学大学院情報学環	The University of Tokyo Interfaculty Initiative in Information Studies Graduate School of Interdisciplinary Information Studies	大学	〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1	03-5841-5938	http://www.lib.iii.u-tokyo.ac.jp/	貴重書を電子アーカイブ化、展示室あり。
67	東京都写真美術館	Tokyo Metropolitan Museum of Photography	公立美術館	〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内	03-3280-0099	http://syabi.com/	東京を表現、記録した国内外の写真作品や、写真史上重要な作品を収集、日本及びアジアの映像文化史についての調査研究、映像資料の収集。
68	東京都立中央図書館	Tokyo Metropolitan Library	公立図書館	〒106-8575 東京都港区南麻布5-7-13	03-3442-8451 (代表)	http://www.library.metro.tokyo.jp/12/	東京都立中央図書館、貴重書・古典籍のデジタルアーカイブ
69	同志社大学社会・芸術国際研究センター	International Research Center for Society and Art, Doshisha University	大学付属研究所	〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入同志社大学 今出川キャンパス	075-251-3120	http://rc-soart.doshisha.ac.jp/	近代以後のアートに関する学際的研究を促進し、かつアーティスト、大学研究者と市民、学生との交流を活性化することを目的とする。
70	東北芸術工科大学東北文化研究センター	Tohoku Culture Research Center, Tohoku University of Art and Design	大学付属研究所	〒990-9530 山形市上桜田3-4-5	023-627-2168	http://gs.tuad.ac.jp/tobunken/blog.php?date=1999-09-07&cID=3&keyword=&ym=	東北地方における環境・生業・技術に関する研究、東北地方の近年の記憶を辿る資料としての絵はがきの収集とデジタルアーカイブ化。
71	東北大学東北アジア研究センター	Center for Northeast Asian Studies, Tohoku University	大学付属研究所	〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内41番地	022-795-6009, 3707	http://www.cneas.tohoku.ac.jp/index.html	1996年設置。アジア地域の文化・社会・経済・資源・環境等の問題について、歴史的・現代的視点から分析し、また自然科学と人文社会科学の手法を駆使して文理連携の研究をめざす。
72	東北大学図書館	Tohoku University Library	大学図書館	〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内27-1	022-795-5909	http://tul.library.tohoku.ac.jp/	狩野亨吉文庫のうち、古地図78点、絵葉書17091点が検索可能。
73	東洋大学アジア文化研究所	Asian Cultures Research Institute Toyo Univ.	大学付属研究所	〒112-0001 東京都文京区白山5-28-20	03-3945-7490	http://www.toyo.ac.jp/acri/top-j.html	アジア・アフリカ地域の文化のあらゆる姿を、さまざまな角度から調査研究し、それらの成果を総合的に比較研究し、アジア・アフリカ地域相互間の文化交流をはかる。
74	内藤くすり博物館	Naito Museum of Pharmaceutical Science and Industry	企業博物館	〒501-6195 岐阜県各務原市川島竹早町1	0586-89-2101	http://www.eisai.co.jp/museum/index.html	エーザイの企業博物館。薬学ならびに薬業の発達を伝える資料および図書の収集、研究、展示。
75	那珂川町馬頭広重美術館	Nakagawa-machi Bato Hiroshige Museum of Art	美術館	〒324-0613 栃木県那須郡那珂川町馬頭116-9	0287-92-1199	http://www.hiroshige.bato.tochigi.jp/batou/hp/index.html	栃木県塩谷郡熟田村狭間田(現さくら市)生まれの実業家、青木藤作氏が歌川広重の肉筆画を中心とするコレクションを馬頭町(現那珂川町)に寄贈、開館に至る。
76	長崎大学附属図書館	Nagasaki University Library	大学図書館	〒852-8521 長崎市文教町1-14	095-819-2198 (中央図書館)	http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/	大学図書館として一般業務のほか、貴重書を電子アーカイブ化。
77	長崎歴史文化博物館	Nagasaki Museum of History and Culture	博物館	〒850-0007 長崎市立山1丁目1番1号	095-818-8366	http://www.nmhc.jp/	長崎奉行所の復元施設と博物館を兼ねる。
78	中山道広重美術館	Hiroshige Museum of Art, Ena	美術館	〒509-7201 岐阜県恵那市大井町176番地	0573-20-052	http://museum.city.ena.gifu.jp/index2.html	東海道を中心とする浮世絵コレクションを展示。
79	長野県環境保全研究所	Nagano Environmental Conservation Research Institute	県立研究所	〒380-0944 長野市安茂里米村1978	026-227-0354	http://www.pref.nagano.jp/xseikan/khozen/gaiyo.html	環境の保全及び保健衛生の向上に寄与することを目的として、環境及び保健衛生に関する試験検査、調査研究、情報の収集及び提供並びに普及啓発を行う。
80	名古屋市立大学人間文化研究所	Nagoya City University Institute for Studies in Humanities and Cultures	大学付属研究所	〒467-8501 愛知県名古屋市長久区瑞穂町字山の畑1-1号館	052-872-3536	http://www.hum.nagoya-cu.ac.jp/~institute/index.html	人文社会科学分野における総合的学際的特徴を生かし、「人間・地域・共生」をキーワードとした幅広い研究を行うことを目的とする。
81	南山大学人類学博物館	The Anthropology Museum of Nanzan University	大学博物館	〒466-8673 愛知県名古屋市昭和区山里町18 南山大学名古屋キャンパスG棟	052-832-3111 (代表)	http://www.ic.nanzan-u.ac.jp/MUSEUM/index.html	1966年、博物館相当施設に登録。人類学博物館では、人類学資料だけでなく、考古学、民具、昭和の家電製品など生活資料も収集・展示。
82	南山大学人間関係研究センター	Center for the Study of Human Relations, Nanzan University	大学付属研究所	〒466-8673 愛知県名古屋市長久区山里町18 南山大学名古屋キャンパスG棟	052-832-3111 (代表)	http://www.ic.nanzan-u.ac.jp/NINKAN/shokai/index.html	人間及び人間関係の学際的研究や実践を推進し、その成果を公開する。

所蔵蓄積する主要な非文字資料	公開DB	刊行物	研究会等	情報源・出典
小野秀雄コレクション（小野秀雄によって収集された江戸時代のかわら版）約600枚、明治初期の新聞錦絵（約280種）のコレクション。（画像と解説文）	http://www.iii.u-tokyo.ac.jp/archives/digital_archives/ono_collection/contents/index.html	年報・紀要・調査研究紀要・英文紀要あり		HP
写真、映像、また写真文化に関する資料。		『東京都写真美術館年報』、『東京都写真美術館紀要』	映像人類学作品上映2010年5月15日～8月29日	HP
「貴重資料画像データベース」特別文庫室所蔵の役者絵を中心とした「浮世絵」約10,200枚と「江戸城造営関係資料」646点ほか	http://metro.tokyo.opac.jp/tml/tpic/freelnd.cgi	『事業概要』（年刊）、『研究紀要』（年刊）、『都立図書館報』		HP
			講演会「社会に向かう現代アート」カトリック・グルー 2010年4月16日会場 同志社大学今出川校	HP
近現代の絵葉書、写真。	「近現代の絵はがき、写真、記録映像、文献資料データベース」 http://www.tobunken-archives.jp/DigitalArchives/ 絵はがき約20,000枚、写真約2,000枚、映像約30本、論文・書籍約1,200件が収録される。現在は日本語表記サイトの整備が完了しており、今後、英語とハングル表記の整備を進める予定。	『季刊 東北学』、『東北学』、『別冊東北学』、『真澄学』		HP
	シベリアモンゴル画像データベース http://www.cneas.tohoku.ac.jp/database.html	『東北アジア研究』（年刊、欧文版あり）、『東北アジア研究センター要覧』、ニュースレター		HP
狩野文庫のうち、古地図類。	http://dbr.library.tohoku.ac.jp/infolib/meta_pub/CsvDefault.exe			HP
準備中	準備中	準備中		HP
「人とくすり」コーナーで売薬広告・錦絵・医療道具など、立体物・画像資料をみる事ができる。検索機能なし。	http://www.eisai.co.jp/museum/history/index.html	『くすり博物館だより』を、HP上でPDFファイルで提供。		HP
収蔵浮世絵1160点あまりを見る事が出来る。検索機能あり。贋作もある。	http://www.hiroshige.bato.tochigi.jp/batou/search/f_search.html			HP
「幕末・明治期日本古写真コレクション」は、幕末から明治期にかけて日本各地で撮影された写真約6,000点を収集した古写真コレクション。	http://oldphoto.lb.nagasaki-u.ac.jp/	『長崎大学付属図書館報』（年3回）		HP
「川原慶賀の見た江戸時代の日本（I）」で館蔵作品とライデン大所蔵の川原慶賀作品の一部を見ることが出来る。	http://www.nmhc.jp/keiga01/kawaharasite/top2/top2.html			HP
収蔵浮世絵を見る事が出来る。書誌情報つき。検索機能なし。	http://museum.city.ena.gifu.jp/index5.html			HP
		環境保全研究所研究報告（No.1～No.6）		HP
		『人間文化研究所年報』、『人間文化研究所ニュースレター』	シンポジウム「博物館と大学がつくりだす魅力あるまち——市博物館と市立大学の新しい取り組み——」2010年11月27日 会場：名古屋市立大学滝子キャンパス	HP
「アンデス民族学画像コレクション」。アンデス学者・友枝啓泰氏が1963年以後、40年以上にわたり撮影したアンデスの4万5千枚以上の写真を順次公開。	http://www.ic.nanzan-u.ac.jp/MUSEUM/gallery/index.html	『人類学博物館紀要』『人類学博物館報』『人類学博物館年報』		HP
		紀要『人間関係』のち、『人間関係研究』		HP

	機関名	英語機関名	設置形態	所在地	TEL	機関HP	研究機関の活動・事業内容
83	新潟県立歴史博物館	Niigata Prefectural Museum of History	県立博物館	〒940-2035 新潟県長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2	0258-47-6130 (代)	http://www.nbz.or.jp/jp/index.html	新潟県の歴史を、民俗・考古・歴史分野で総合的に展示。
84	日本新聞博物館	The Japan Newspaper Museum	博物館相当施設	〒231-8311 横浜市中区日本大通11横浜情報文化センター	045-661-2040	http://newspark.jp/newspark/index.html	2000年10月にオープン。常設展示では、新聞の歴史や新聞がつくられるまでを紹介、企画展示室ではテーマに沿った展示を行う。このほか、パソコンで新聞の製作体験ができる「新聞製作工房」や全国の主要紙を閲覧できる「新聞ライブラリー」も併設。
85	日本芸術文化振興会	JAPAN Arts Council	独立行政法人	〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1	03-3265-7411 (代表)	http://www.ntj.jac.go.jp/index.html	歌舞伎・文楽・舞踊・邦楽・民俗芸能・演芸等に関する図書資料をデータベース化。新国立劇場所蔵の現代舞台芸術に関する図書・雑誌・資料等の検索もできる。
86	日本大学芸術学部芸術研究所	Nihon University College of Art Department of Theatre NU Art Nichibu & Asian dance (NANA)	大学付属研究所	〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1 日本大学芸術学部江古田校舎	03-5995-8315	http://www.orc-nana.jp/index.html	日本舞踊の教育システムの文理融合型の基礎研究を主に、アジアの伝統舞踊との比較研究を行い、舞踏家同士の国際交流もはかる。
87	日本大学芸術学部芸術資料館	Nihon University College of Art	大学博物館	〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1 日本大学芸術学部江古田校舎	03-5995-8315	http://www.art.nihon-u.ac.jp/facilities/archives.html	写真家の作品、幕末明治期写真関係資料、映画、美術関係、演劇関係資料の収集をし、一般向けにも展示を行う。
88	人間文化研究機構	National Institutes for the Humanities	大学共同利用機関	〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13 神谷町セントラルプレイス2階	03-6402-9200	http://www.nihu.jp/	国立歴史民俗博物館、国文学研究史料館、国立国語研究所、国際日本文化研究所、総合地球環境研究所、国立民族学博物館、国立国会図書館の所蔵物を横断的に検索することができる。
89	農業環境技術研究所	National Institute for Agro-Environmental Science	独立行政法人	〒305-8604 茨城県つくば市観音台3-1-3	029-838-8148 (代表)	http://www.niaes.affrc.go.jp/	自然と社会と人間との調和をめざした高い水準の研究活動によって世界の食料および環境問題の克服に貢献することを基本理念とし、農業生産の対象となる生物の生育環境に関する技術上の基礎的な調査および研究等を行うことにより、その生育環境の保全および改善に関する技術の向上に寄与することを目的としている。
90	農業工学研究所	National Institute for Rural Engineering	独立行政法人	〒305-8609 茨城県つくば市観音台2-1-6	029-838-7513	http://nkr.naro.affrc.go.jp	農業土木その他の農業工学に係る技術に関する試験及び研究、調査、分析、鑑定並びに講習と、これらの事業に付帯する業務を遂行する
91	野上記念法政大学能楽研究所	The Nogami Memorial Noh Theatre Research Institute of Hosei University	大学付属研究所	〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1	03-3264-9815	http://www9i.hosei.ac.jp/~nohken/index.html	能楽(能・狂言)の歴史的変遷を調査・研究する。また、蒐集した蔵書資料を公開して、能楽研究の発展と能楽の振興に寄与することを目的とする。
92	文化学園服飾博物館	Bunkagakuen Costume Museum	大学博物館	〒151-8529 東京都渋谷区代々木3-22-7 新宿文化クイントビル1階 文化学園服飾博物館	03-3299-2387	http://www.bunka.ac.jp/museum/hakubutsu.htm	服飾専門博物館として活動し、収蔵品は日本、アジア、ヨーロッパ、アフリカ、中南米と多岐にわたる。
93	法政大学大原社会問題研究所	Ohara Institute for Social Research	大学付属研究所	〒194-0298 東京都町田市相原町4342	042-783-2305	http://oohara.mt.tama.hosei.ac.jp/index.html	社会・労働問題の研究所であると同時に、専門図書館・資料館、文献情報センターとしても機能している。

所蔵蓄積する主要な非文字資料	公開 DB	刊行物	研究会等	情報源・出典
「笹川勇吉氏旧蔵絵はがきコレクション」新潟市在住の郷土史家故笹川勇吉から1996年寄贈された約2万枚の絵はがきコレクション。笹川氏が戦前・戦後にかけて収集した、明治・大正・昭和期の県内外の絵はがき。 「山崎光子コレクション」昭和30年代から元県立新潟女子短期大学教授山崎光子氏の1320点の収集品。HPで紹介しているのは、昭和40年代まで寒冷地の新潟県内の農漁山村で作られ、使われてきた仕事着と日常衣類。	http://www.nbz.or.jp/jp/index.html	研究紀要、博物館だより		HP
新聞資料を多数所蔵。	http://newspark.jp/newspark/data/siryout.html	博物館だより『ニュースパークだより』		HP
公演記録、錦絵、プロマイド、能楽関係資料、絵画、伝統音楽関係資料。	「文化デジタルライブラリー」 http://www2.ntj.jac.go.jp/dglib/ , 「図書資料検索」 http://www3.ntj.jac.go.jp/			HP
	韓国国立国楽院所蔵の韓国伝統舞踊の動画を公開。「韓国舞踊紹介」 http://www.orc-nana.jp/activities/korea/minzoku.html 「宮廷舞踊」 http://www.orc-nana.jp/activities/korea/kyuchu.html 「舞踊衣裳検索」 http://www.orc-nana.jp/activities/search.html	丸茂美恵子他『シンポジウム・公開講座・研究発表会2008』ORCNANAプロジェクト2009年3月	「舞踊の教育システム：身体の言語化—記号化—デジタル化」日時：2009年1月30日、於：日本大学芸術学部江古田校舎、「舞踊と“ジャポニスム”：貞奴からピナ・バウシュまで」2008年6月7日、於：日本大学芸術学部江古田校舎	HP
オリジナルプリント（海外作家151作家）（日本作家117作家）、幕末明治期写真関係資料（旧岩波コレクション）、近・現代写真資料および写真関係文献資料、記録映画・外国映画フィルム、撮影機、現像関係機器、編集機器（歴史的資料）、フィルムパッケージ（歴史的資料）、9.5mm映画撮影機、映写機及びフィルム（歴史的資料）、映画以前の動画装置（歴史的資料）、マイクロフォン（歴史的資料）、版画、絵画、工芸、彫刻、歌舞伎衣裳、大道具帳。				HP
各機関所蔵の奈良絵本・歴史人物画蔵・古地図コレクション・近代デジタルライブラリー・貴重書画像などから「画像・映像・音響」を、横断検索する。				HP
	歴史的農業環境閲覧システム 農業統計情報メッシュデータ 農業環境インベントリーシステム 宇宙から見た日本の農業	研究成果情報 農業環境技術研究所年報、 農業環境技術研究所報告		HP
		農業工学研究所報告		HP
安土桃山期の「車屋謄本」100冊をはじめ、仙台伊達家旧蔵「伝観世小次郎信光謄本」100冊、「堀池謄本」74冊や最古の狂言本『天正狂言本』、室町期写本、江戸期の写本・版本、明治期以降の活字本、雑誌、絵画、図録、外国語文献、その他、室町時代から現代におよぶ能楽関係資料が揃い、蔵書数は約4万冊を数える。	「能楽資料デジタルアーカイブ」 http://www9.i.hosei.ac.jp/nohken_material/htmls/index/ , 「能楽研究所バーチャルミュージアム」 http://hitec.i.hosei.ac.jp/hitec/sliffe/ , 「能楽研究所所蔵資料目録データベース」（試験公開） http://aterui.i.hosei.ac.jp/fmi/iwp/cgi?db=Nohken-DB-001&-loadframes	『能楽研究』、『研究成果報告』	「能楽セミナー」『弘化勳進能絵巻』が描くもの—江戸の勳進能に集う人々—宮本圭造 2009年10月5日 法政大学	HP
日本のものでは三井家伝来の着物、武家服飾、庶民の服飾、袋物や髪飾り、正倉院裂、名物裂など。アジア・その他の地域からは、それぞれの地域の民族衣装を中心に所蔵し、中でも中国清朝の宮廷衣装、パレスチナ地域の民族衣装、インドネシアやインドの染織品などがまとまっている。	「所蔵品データベース」 http://www.bunka.ac.jp/museum/text/database_1.html	文化学園服飾博物館編『三井家のきものと下絵』2009、文化学園服飾博物館編『日本服飾の美』2005		HP
大原社会問題研究所が所蔵する戦前期の整理済みの労働運動・社会運動のポスター3013点社会、労働関係の写真の画像データは戦前期のものを中心に483件、1194枚を公開している。	「戦前ポスターデータベース」 http://oohara.mt.tama.hosei.ac.jp/kensaku/poster.html , 「戦後ポスターデータベース」 http://oohara.mt.tama.hosei.ac.jp/kensaku/posterb2.html , 「社会・労働関係写真データベース」 http://oohara.mt.tama.hosei.ac.jp/kensaku/syashin.html , 「OISR.ORG20世紀ポスター展」 http://oohara.mt.tama.ho	月刊誌『大原社会問題研究所雑誌』、『大原社会問題研究所ワーキングペーパー』	シンポジウム「第22回国際労働問題シンポジウム 経済金融危機と雇用問題：世界雇用危機にどう立ち向かうのか？」2009年10月14日 於：国連大学ビル エリザベスロズ・ホール	HP

	機関名	英語機関名	設置形態	所在地	TEL	機関 HP	研究機関の活動・事業内容
94	放送大学付属図書館	The Open University of Japan Library	大学付属図書館	〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11	043-298-4302	http://opac.u-air.ac.jp/use/institution.html	図書館サイト内「ギャラリー」で収蔵資料の写真公開。
95	ポーラ文化研究所／ポーラ化粧品文化情報センター	POLA Research institute of beauty & culture	企業研究所	〒141-0022 東京都品川区東五反田5-24-10 テラサキ第3ビル2F	03-5795-0941	http://www.po-holdings.co.jp/csr/culture/bunken/	「化粧品・女性・美意識」をキーワードに東西の化粧史及びその周辺分野、各時代の風俗や美人観などを含めた化粧にまつわる幅広い研究活動を行う。
96	北海道大学スラブ研究センター	Slavic Research Center, Hokkaido University	大学付属研究所	〒060-0809 北海道札幌市北区北9条西7丁目	011-706-2388 (直通)	http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/	1955年7月、北海道大学文学部附属スラブ研究所として官制化、国内唯一の総合的なスラブ地域研究機関として活動開始。1978年4月、スラブ研究センターと改称される。
97	北方民族博物館	Hokkaido Museum of Northern Peoples	博物館	〒093-0042 北海道網走市字潮見309-1	0152-45-3888	http://www.hoppohm.org/	世界各国から集めた約900点を衣食住、生業等のテーマ別に展示し、アイヌをはじめイヌイトやコリヤークなど北方圏に暮らす人びとの文化を紹介。
98	武蔵野美術大学美術館・図書館	Musashino Art University Museum & Library	大学図書館	〒187-8505 東京都小平市小川町1-736	042-342-6003	http://www.musabi.ac.jp/library/muse/riyou_info/index.html	
99	明治大学古代学研究所	Meiji University Center for Ancient Studies	大学付属研究所	〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学猿樂町第三校舎3階		http://www.kisc.meiji.ac.jp/meikodai/	「日本古代学」の構築をめざす。歴史学・考古学・文学を総合化するため、新たに「資源」の用語を文芸等の文化を含めた概念として定義し直し、研究対象の分析手法として三分野の架橋をはかる。
100	祐生会いの館		博物館相当施設	〒683-0351 鳥取県西伯郡南部町下中谷1008	0859-66-4755	http://www.town.nanbu.tottori.jp/p/kyokai/tenji/5/01/	西伯郡東長田村(現南部町)に生まれた板祐生(本名:板愈良)は学校の副教材を刷るのに用いられたガリ版(謄写版)を用いて作品を制作。試行錯誤を重ねた末に多色刷り孔版画作品を完成。コレクターとして郷土玩具、ポスター、菓子のラベル、手拭いなど約4万点を蒐集。
101	横浜都市発展記念館	Museum of Yokohama Urban History	公立博物館	〒231-0021 横浜市中区日本大通12	045-663-2424	http://www.tohatsu.city.yokohama.jp/index.html	現在の横浜理解のために、その原型が形成される時期であった戦前期に注目し、都市形成、暮らし、横浜の文化に注目して、その成果を常設と企画展示、データベース公開という形で広く一般に公開。
102	立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター		大学付属研究所	〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1	03-3985-4641	http://www.rikkyo.ac.jp/aboutus/profile/facilities/edogawaranpo/	立教大学に寄贈された江戸川乱歩の蔵書のうち、近世資料の一部を公開。検索機能なし。
103	立命館大学アート・リサーチセンター	Art Research Center, Ritsumeikan University	大学付属研究所	〒603-8577 京都市北区等持院北町5	075-466-3411 (代表)	http://www.arc.ritsumeikan.ac.jp/dbroot/search_top.html	アートルイサーチセンター所蔵の浮世絵の検索システム。
104	立命館大学生存学研究所	Research Center for Ars Vivendi at Ritsumeikan University	大学付属研究所	〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1	075-465-8475	http://www.ritsumeikan.ac.jp/acd/re/k-rsc/ars_vivendi/index.html	文部科学省グローバルCOEプログラム「生存学」創成拠点の採択を受け、2007年11月7日グローバルな展開を推進する教育・研究機関として設立。
105	和歌山大学紀州経済史文化史研究所		大学付属研究所	〒640-8510 和歌山市栄谷930	073-457-7891	http://www.wakayama-u.ac.jp/kisyuken/	和歌山県地域・地方史関係の書籍(活字本および私家本の郷土資料)の収集を行う。この内には私家本や小冊子類、報告書、会社史・団体史なども多く含まれる。
106	和光大学総合文化研究所		大学付属研究所	〒195-8585 東京都町田市金井町2160番地	044-989-7478	http://www.wako.ac.jp/souken/index.html	近代日本の保育実践史研究、子どもの育成支援を巡る遊びの環境づくりに関する実証的研究、東京一市民のくらしと文化の研究、インドネシアの人のための観光産業支援に関する研究などを各研究プロジェクトがある。
107	ワコール人間科学研究所	Wacoal Human Science Research Center	企業研究所	〒601-8530 京都府京都市南区吉祥院中島町29(本社)	075-682-5111 (代表)	http://www.wacoal-science.com/	「美しさ」「快適」「健康」をテーマに、女性の体を対象に様々な基礎研究を続ける。10代後半から60代の女性を中心に年1,000名ほどの身体を計測。
108	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	Waseda University The TSUBOUCHI Memorial Theatre Museum	大学博物館	〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1	03-5286-1829 (代表)	http://www.waseda.jp/enpaku	1928年10月、坪内逍遙博士が古稀を迎え「シェークスピア全集」全40巻の翻訳が完成したのを記念し、各界有志の協賛で設立。日本国内外の演劇・映像資料を所蔵。

所蔵蓄積する主要な非文字資料	公開DB	刊行物	研究集会等	情報源・出典
挿絵入り欧文絵本であるちりめん本、古写真	「ちりめん本コレクション」 http://opac.u-air.ac.jp/gallery/chirimen_02.html 、「日本残像」 http://lib.ouj.ac.jp/koshashin/koshashin.html		放送大学附属図書館所蔵コレクション展『日本残像〜ちりめん本と古写真が語る幕末明治〜』2010年12月15日〜1月19日、於：新潟大学駅南キャンパス	HP
化粧道具や装身具を約6,500点、文献資料5,000冊を所蔵する。	「化粧道具アーカイブ」 http://www.po-holdings.co.jp/csr/culture/bunken/archive/index.html	津田紀代編著、駒田牧子ほか訳『輝きはじめての女たち——20世紀の化粧と旅——』2007年、津田紀代編著、駒田牧子、東野純子訳『扇物語——西洋の扇と女性のよそおい——』2008年		HP
福知山と姫路の日露戦争捕虜収容所関連の絵葉書・写真に関する画像がある。	http://www.lib.hokudai.ac.jp/faculties/slv/gall/menu.html	『スラヴ研究』(1957～、年刊)、Acta Slavica Iaponica (1983～、年刊)		HP
		『博物館だより』、『研究紀要』、『資料目録』		HP
民具を9万点余り収蔵。郷土玩具、海外資料も含まれる。	「民俗資料室」 http://www.musabi.ac.jp/folkart/index.html 、「モダンチュアコレクション」 http://www.musabi.ac.jp/exhibit/10_mae/manual.html 、「戦後デザインの検証」 http://www.musabi.ac.jp/library/muse/cybermuse/ctj/index.html			HP
	「墓遺構・古墳関連データベース」など http://www.kisc.meiji.ac.jp/meikodai/obj_kohun.html	『古代学研究所紀要』	シンポジウム『新しくなった列島古代史』2010年11月20日 場所：明治大学駿河台キャンパス	HP
郷土玩具、ポスター、菓子のラベル、手拭いなど約4万点を蒐集。満州国ポスターが注目される。				
歴史資料として横浜の絵葉書を収集・保管。	「横浜絵葉書データベース」 http://www.tohatsu.city.yokohama.jp/ppcDB/ppcDB.html データベースでは、その中から昭和戦前期を中心に、現横浜地域の約600枚を公開する。絵葉書は地域等で分類されている。	『映像でたどる昭和の横浜 (DVD) 第1巻 港とまちづくり』、『横浜都市発展記念館紀要』	展示解説や企画展示に関連した講演がある。	HP
乱歩の蔵書のうち近世から明治期の画像資料、素人絵。	http://www.rikkyo.ac.jp/aboutus/profile/facilities/edogawaranpo/zousho/index.html	『大衆文化』(3号まで)		HP
立命館大学 ARC 所蔵 浮世絵検索閲覧システム	http://www.dh-jac.net/db/arcnishikie/default.htm			HP
		『生存学』 生存学研究センター報告		HP
標本、絵はがき、古写真、地図	「標本・絵はがき・古写真・地図・地図データベース」 http://www.wakayama-u.ac.jp/kisyuken/cat-65.html 、「紀州経済史文化史研究所所蔵 戦前絵はがき」 http://www.wakayama-u.ac.jp/kisyuken/cat-27.html 、「紀州経済史文化史研究所所蔵古写真目録」 http://www.wakayama-u.ac.jp/kisyuken/cat-66.html	『紀州経済史文化史研究所紀要』、特別展図録	公開シンポジウム「大田城水攻めと出水堤防——フィールドミュージアム雑賀惣国——」2008年7月1日	HP
	「東西南北全文」 http://www.wako.ac.jp/souken/tozai/index.html	年報『東西南北』	シンポジウム「島の想像力——文化の根源を問う——」(研究プロジェクト「島のコスモロジーと想像力」の研究成果から) 2009年12月19日、会場：和光大学	HP
女性の体のデータ集積数は延べ40,000人以上に及ぶ。一人の女性の幼少期から熟年期までのカラダのデータ集積が蓄積されている。				HP
演劇博物館所蔵浮世絵閲覧システム(約46,000枚)ほか、舞台写真、俳優写真、番付など。	http://www.enpaku.waseda.ac.jp/db/enpakunishik	『早稲田大学坪内博士記念演劇博物館報』(年2回)、『早稲田大学坪内博士記念演劇博物館グローバルCOEニューズレター』(年4回)		HP

	機関名	英語機関名	設置形態	所在地	TEL	機関 HP	研究機関の活動・事業内容
109	早稲田大学琉球・ 沖縄研究所	The Institute for Ryukyuan and Okinawan Studies in Waseda University	大学付属 研究所	〒169-8050 東 都新宿区戸塚 町 1-104	03-3203-4141 (総合案内)	http://www.waseda.jp/ prj-iros-waseda/	「沖縄」をアジア地域の結節点と位置づけ、沖縄研究を通しアジア研究の一翼を になうべく、開設。

非文字資料研究機関情報一覧

所蔵蓄積する主要な非文字資料	公開 DB	刊行物	研究会等	情報源・出典
オーラル・ヒストリー・アーカイブ/映像記録データベース 構築中.	構築中	紀要『琉球・沖縄研究』		HP